

同窓会会報

第5号

平成16年3月24日発行
東京工科大学同窓会

会長挨拶

東京工科大学同窓会会員の皆様こんにちは。会員の皆様におかれましては日々お忙しいなかご活躍のこととお慶び申し上げます。また、新卒業生の皆様、ご卒業おめでとうございます。新たに同窓会会員を迎えられることは同窓会にとって嬉しい限りです。これからの同窓会がますます発展していくことを心から望んでおります。

さて、今回の第5号会報も在学生の協力を得て発行することができました。本会報もここ2年間で年2回発行することができるようになり、ようやく軌道に乗りはじめました。本会報を通して今後も会員の皆様に母校の様子を逐次お伝えし、同窓会活動を発展させていきたいと考えておりますので、会員の皆様におかれましても同窓会に対してのご意見、ご要望等ございましたらお気軽にご連絡頂ければと存じます。

同窓会会長 小島 祐治

れればと存じます。

今までお伝えしてまいりました新校舎の片柳研究所、FOODS・FUU（新厚生棟）は既に学生に馴染み、キャンパスライフの一部となっております。片柳研究所は教室と研究室があり、特に研究室は最新の設備を導入し、学生は日々最先端の研究、開発をしております。また、FOODS・FUUにおきましても学生に人気の吉野家、C&Cカレーなどが出店しており、学生には大好評です。新校舎の竣工、また在学生の増大と、会員の皆様が在学していた頃に比べキャンパスの雰囲気は大きく変わりました。機会がございましたら是非足をお運びになり、キャンパスの様子をご覧になって頂きたいと存じます。

今後とも同窓会へのご支援の程よろしくお願い申し上げます。

大学近況

FOODS・FUU（新厚生棟）に平成15年10月下旬からネットカフェがオープンしました。ネットカフェは時間を気にしないで利用できるよう、平日は午前8時30分から午後7時まで、土曜は午前9時から午後5時まで開いています。使用料は無料で、利用時間の制限も無く、最大で約100名が同時に使用できるようになっています。飲み物の持ち込みは可能で自動販売機も設置されています。

さらにパソコンの修理などを行っているパソコンセンターも併設されているので、パソコンについての相談が気軽に行えるようになっています。



▲ ゆったりとしたスペースでインターネットを楽しむことができます。

新学部カリキュラム

新設されたバイオニクス学部、コンピュータサイエンス学部と、従来の工学部とでは講義時間と内容にどのような変化があったのでしょうか？今回は、バイオニクス学部とコンピュータサイエンス学部に通う現役学生の時間割を元に解説します。

右の時間割は、上からバイオニクス学部、コンピュータサイエンス学部、工学部機械制御工学科の前期時間割の一例です。比べてみると、バイオニクス学部とコンピュータサイエンス学部の1、2時間目が1-1、1-2などと2つに分かれているにこと気付くことでしょうか。この時間割は、工学部のすべての講義時間が90分であるのに対して、新学部は1-1から2-2までの講義時間は50分、3時間目から5時間目は90分となっています。

また、工学部の平均的な時間割と比べて空き時間が増えたように感じられます。これは、一年間で修得できる単位に上限が設けられたためです。この上限を設ける制度は、平成13年度入学生以降の学生を対象としており、平成14年度から実施されています。この制度の目的は、履修申請を多く提出し、取れる単位のみ修得するという考えかたではなく、少なく履修申請を出し確実に修得するという考え方を広める狙いがあります。

そして新学部の講義として注目されるのが、各学部の概論である「バイオニクス概論」と「コンピュータサイエンス概論」です。2つの講義はそれぞれ、各学部の学部長である軽部教授と松下教授による講義です。新しい分野を学ぶにあたって、これからの未来展望などを中心に講義がされたようです。

また、「学習技法」では教員が数十人の学生を担当し、教員自身の研究室で講義を行うという新しい取り組みが見られました。実際に行われた内容を聞くと、ディベートやプレゼンテーションなどを行っていたようです。話を聞いた学生からは、良かったという声が聞かれました。

サークルなどに所属しないとなかなか友人が増えにくい大学生活において、「学習技法」は少人数制なので友人作りの良い機会になっているようです。

バイオニクス学部 1年Aさんの前期時間割

	月	火	水	木	金
1-1	英語RW I	数理科学 I			
1-2	英語RW I	英語SL I	講義付き実験 (講義)		
2-1			コンピュータ概論 I	バイオニクス概論	英語SL I
2-2			コンピュータ概論 I	バイオニクス概論	数理科学 I
3			学習技法	社会と政治	
4	コンピュータ操作演習 I			プログラミング技術 I	講義付き実験 (実験)
5	コンピュータ操作演習 I			プログラミング技術 I	講義付き実験 (実験)

コンピュータサイエンス学部 1年B君の前期時間割

	月	火	水	木	金
1-1					英語SL I
1-2	英語RW I		講義付き実験 (講義)		数理科学 I
2-1	英語RW I	英語SL I			スポーツ実技 I
2-2	コンピュータサイエンス概論	数理科学 I	コンピュータ概論 I		スポーツ実技 I
3		コンピュータ操作演習 I	学習技法		社会と政治
4		コンピュータ操作演習 I		講義付き実験 (実験)	プログラミング技術 I
5				講義付き実験 (実験)	プログラミング技術 I

平成13年度工学部機械制御工学科Cさんの1年次前期時間割

	月	火	水	木	金
1	政治学			技術文化史	
2	運動・健康科学		工学リテラシ	物理 I	計算機概論 I
3	英語II A	中国語I A	メカニクス基礎	体育演習 I	微分積分 I
4	自然科学実験 I	英語I A	メカニクス基礎	計算機基礎実習	線形代数 I
5	自然科学実験 I		基礎数学・演習 I	計算機基礎実習	

新学部生に聞きました☆

新学部の1年生に講義についての話を聞いてみると、多くの学生より「専門分野の講義が少ない」という返答がありました。確かに時間割を見てみると、英語や数学といった基礎的な講義が中心で専門と呼べる講義は少ないのが現状です。これは、大学の方針である「専門分野の高度な学習に進むのには基礎が大事」というところからきているのですが、1年生にはやはり物足りなさを感じる部分があるようです。それに伴い、2年次からの系別実験に期待する声が多く聴こえました。

2年次からの系別実験を詳しく解説するとバイオニクス学部では、

- ・ヒューマニクス系
- ・バイオエレクトロニクス系
- ・ロボティクス系

コンピュータサイエンス学部では、

- ・システム系
- ・コンピュータ系
- ・ネットワーク系

のように各学部とも3つの系を持ち将来自分が活躍したい分野の系の実験を選択し一年間実験を行います。2年次の実験内容については、1年次に行われていた講義付き実験で「DNAの分離」、「音や画像の圧縮」など新しい実験内容が取り入れられているのでさらに新しい実験が行われることでしょう。

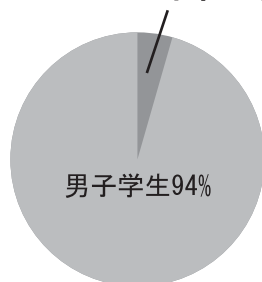
新設して約1年、まだまだ未知な部分が多い学部ですが、今までにない新しい風が吹いていることは間違いありません。これからの動向をじっくり見守っていきたいと思います。

大学の変化

下のグラフは、平成15年度の工学部、メディア学部、バイオニクス学部、コンピュータサイエンス学部の在籍者数を男女比較で表したものです。新学部が新設される前と比べて、女子学生の割合が増えていることがわかります。この結果は、数値だけの話ではなく普段大学に通っていても感じる事が出来ます。

＜＜ 工学部 ＞＞

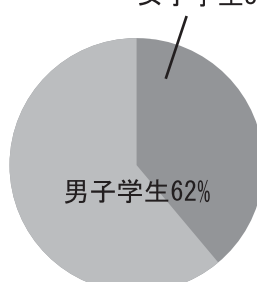
女子学生6%



男子学生94%

＜＜ メディア学部 ＞＞

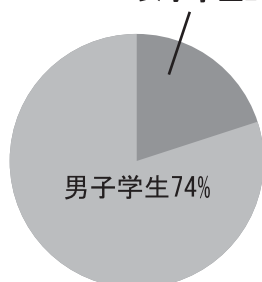
女子学生38%



男子学生62%

＜＜ バイオニクス学部 ＞＞

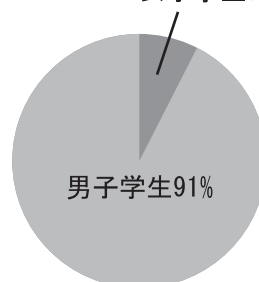
女子学生26%



男子学生74%

＜＜ コンピュータサイエンス学部 ＞＞

女子学生9%



男子学生91%

片柳研究所の施設紹介

1 Fのフロアーには2003年7月にオープンした「バイオニクスホール」があります。この展示室はヒューマニクス・バイオエレクトロニクスとロボティクスの2つのブースに分かれています。ヒューマニクス・バイオエレクトロニクスのブースにはサケから糸のように長いDNAを巻き取った「サケのDNA」が入っているビンがあります。その他にも、ニオイが判別できるニオイセンサーや、グルコースセンサーなどがあります。ロボティクスブースには名称のとおり多種多様なロボットが展示しており、家庭用ロボットの代表としてソニーのAIBOをはじめ、ダンクシュートを決めるバスケットロボットや、水中で泳ぐアクアロイドロボット、車椅子の人が階段昇降を助ける福祉ロボットなどがあります。



▲ バイオニクスホール。この中に2つのブースがあります。



▲ コンテンツテクノロジーセンター。ここでは、メディア学部のコア演習が行われている。

6 Fのフロアーには「バイオナノテクノロジーセンター」があります。ここの設備は現代の先端技術分野の中でも最も注目を集めているバイオ及びナノテクノロジー関連の最新鋭の機材・設備を整え、ナノレベルの微細加工装置や、タンパク質の機能解析装置、電界放出型電子顕微鏡など、約40種類の装置があり、国内研究施設では他に類を見ない充実した設備になっています。機材類の使用は、本学と共同研究を手掛ける企業や地域の研究機関・研究者にも開放される予定です。

バイオナノテクノロジーセンター。ここで日々バイオ及びナノテクノロジーの研究が行われている。



4 Fのフロアーには「コンテンツテクノロジーセンター」があり、メディア表現を支える高性能のコンピュータや、マルチメディア関連機器、最新のソフトウェア&アプリケーションを導入し、メディア学部と大学院メディア学研究科の学生、さらに民間企業の研究者が、映像・音楽・音響表現の新たな可能性を追求していくためのスペースになっています。

5 Fのフロアーには「クリエイティブ・ラボ」があり、アニメーションをはじめとする映像コンテンツの制作工程をデジタル技術で統合し、良質な作品を効率よく作成可能とするシステムの開発をめざしています。特に脚本や演出など、これまでデジタル技術の応用がむずかしいとされてきた分野やコンテンツ完成後の運用面まで視野に入れた一元化構想は世界的にも珍しいといわれています。

「有隣堂」▶▶▶▶

以前、厚生棟の2階にあった有隣堂が、FOODS・FUU1階にインターネットカフェとともに新しくオープンしました。売り場面積が広くなり、以前よりゆったりとしたスペースで買い物ができるようになりました。また、有隣堂と合わせてオープンしたネットカフェでは飲み物を持ち込んでネットを楽しむ学生の姿がよく見受けられます。

「サンクス」▶▶▶▶

片柳記念ホールの下にあったサンクスもFOODS・FUU1階に新しくオープンしました。こちらも売り場面積が増え、新しくガチャポンが設置されました。また、以前と変わらず携帯電話の機種変更から自動車教習所のあっせんまで大学生活を支え続けてくれています。

FOODS・FUU特集

「C&Cカレー」▶▶▶▶

京王線の沿線でよく見かけるカレー屋さんなので、知っている人も多いはず。しかし他の店舗と少し違って、カレー単品での販売ではなくセットメニュー（サラダ、スープ付き）のみの販売になっています。



「吉野家」▶▶▶▶

FOODS・FUUオープン以来、吉野家はとても人気があり、昼休みになると長蛇の列が出来ます。以前は同じ現象がマクドナルドで見られたのですが、今はマクドナルドより吉野家という学生が増えたようです。



「ドトール」「ルパ」▶▶▶▶

食後のひと時を過ごす人や、空き時間を過ごす人などでドトール前は常に人足が絶えません。また、ドトールと並んでルパがあり、お昼時には大勢の学生がおいしいパンを買い求めに行きます。



「一口茶屋」▶▶▶▶

ラーメンやお好み焼きなどの主食から、唐揚げなど手軽に食べられるものまで多数のメニューが揃っています。その中でもおすすめなのがソフトクリーム！種類もバニラ・チョコ・ミックスと三種類あり、食後のデザートとして最適です。



事務局からのお知らせ

会費納入のお願い

卒業生の皆様は全員同窓会会員となりますが、会費の納入率が芳しくありません。これは同窓会スタッフの宣伝不足などいたらない部分にもよるかと思われませんが、今後の同窓会のよりよい発展のために、未納の方は、ぜひこの機会に納入をお願いいたします。会費は終身会費で40,000円となっております。納入は随時受け付けております。振込み方法は、同窓会Webサイトでご覧になれます。

振込み用紙は、郵便局に設置してあります。振込み用紙をご利用になられるか、または、ご一報いただければ事務局より送付させていただきます。

同窓会Webサイトのお知らせ

東京工科大学同窓会ではWebサイトを開設いたしております。

ここでは同窓会会則、同窓会の経緯、同窓会会費納入、住所変更、母校の動き、大学の現在の様子など幅広い情報を見ることができます。

また、このサイトからは証明書関係の申し込みもできますので、ぜひご活用ください。

<http://www.teu.ac.jp/dosokai/index.html>

ご連絡ください

事務局では会員の皆様の現連絡先、実家連絡先、勤務先をデータとして扱っております。現連絡先、実家連絡先は会報などの郵便物を確実に皆様にお届けするために、正確な情報を管理したいと考えております。そのため、引越しをされた場合は同窓会事務局までご連絡いただくか、または同窓会Webサイトの住所変更のページをご利用下さい。

また、これらのデータは同窓会にて皆様の現在の状況を把握するほか、在学生在が就職活動するにあたりまして卒業生の進路は非常に興味深いものとなっています。後輩達のためにも、勤務先、所属等が異動された場合には同窓会事務局までご連絡ください。よろしくをお願いいたします。（個人情報の公開はいたしておりません。）

訃報

平成16年2月5日 東京工科大学名誉教授の栗野満名誉教授（機械制御工学科）が亡くなりました。享年79歳でした。ここにご冥福をお祈りいたします。

連絡・お問い合わせ先

東京工科大学 同窓会事務局
〒192-0982 東京都八王子市片倉町1404-1
東京工科大学 学生課 担当 内田
Tel : 0426-37-2114 Fax : 0426-37-5656
E-mail : dosokai@so.teu.ac.jp

編集後記

春の訪れが待ちどおしい季節となりました。卒業生の皆様はいかがお過ごしでしょうか。今回もなんとか皆様のお手元に会報をお届けすることが出来ました。色々協力して下さった皆さん、本当にありがとうございました。次回は、大学の様子がより分かってもらえるようがんばりたいと思います。最後までお付き合いいただきありがとうございました。

機械制御工学科 水澤みすず メディア学研究科 與田厚志